

多面的機能支払(農地・水・環境保全向上対策)の紹介

活動紹介 【甲斐町水郷会】子どもたちや町民の絆づくり 鈴鹿市

はじめに

鈴鹿川の右岸に位置する甲斐町は、1級河川鈴鹿川に橋梁を架けた地域ボランティアの先駆者前川定五郎翁を輩出するなど、古くから水郷のまちとして環境に関心が高い農村集落です。

しかしながら、近年、土地持ち非農家が増加し農業者だけでの農業施設の維持管理及び環境保全が難しくなっています。

そこで、美しい甲斐町の農村環境を未来をたくす子どもたちに伝えていきたいと思い、平成19年度から、国の農地・水・環境向上対策事業などの補助金を活用して、環境向上活動を実施する活動組織として、自治会、営農組合、長寿会、子ども会、喜楽会、自警団など町内各団体の相互協力を元に、「甲斐町水郷会」を設立しました。

また、この活動が子どもたちや町民の絆づくりのきっかけとなりたという願いから、会の名称も昭和20年代の頃に、甲斐町の文化向上のため活動した「甲斐町水郷文化会」にあやからせていただきました。

活動内容

1 地域資源の基礎的保全活動

パイプラインの附帯施設の点検、農地の除礫、畔草刈り、水路の泥上げや修繕などを実施しています。



2 地域資源の質的向上を図る協同作業

地域住民が一体となって、毎年コスモスを約2ha栽培するとともに鯉の生育に努め、秋の花見に町民はもとより近隣の幼稚園児や小学生、また、介護施設の高齢者等が多数訪れ、絆づくりやコミュニケーション場となっています。

また、甲斐町では、昔の田植えを集落の子供が再現する「馬の砂かけ神事」を継続的に開催し、産業の基盤である「農業」

の大切さを伝承しています。

平成28年度の甲斐町水郷会の主な活動内容は、次のとおりです。

(1) 彼岸花植栽及び管理

有志の方も含め、大人約50名、子供約10名と大勢の方に参加していただき、彼岸花の球根の植栽作業を行い、子ども会がその作業に加わることで地域内・世代間の交流を行うとともに、営農に関する関心を持たせています。

球根は、町内の方にご提供いただいたり、購入したりしています。毎年、きれいな花が咲くのが楽しみです。



(2) コスモスの栽培

平成19年から営農組合が主体となって、転作農地を利用してコスモスを栽培し、地域住民同士の交流の場の提供や環境意識の向上・啓発につなげています。

毎年、近隣の小学校や幼稚園からたくさんの児童が校外学習として見学しています。

また、多くの介護施設の高齢者の皆さんに楽しんでいただいています。





①コスモスの種まき

甲斐町の麦作跡地約2haに、営農組合、自治会役員、子ども会、その他有志の方のご協力でコスモスを栽培しています。子ども会が播いた圃場に参加した子どもの名前を書いた看板を立て、子どもたちの登下校の際の楽しみになっています。

②コスモス祭り

営農組合を中心に満開の時期にコスモス祭りを開催し、地域住民の参加を促すことで、集落内の世代間の交流を図っています。

(3) 鯉、水草の育成栽培

近年は防火施策として、消防車が通行できる道路幅を確保すべく、少なくなりましたが、用水路は地域住民のふれあいや憩いの場として、水辺景観はなくては成らないものでした。

そこで、北側の用水路の一部をせき止め、年中水を流して、

鈴鹿川の鯉等を放流し、水草のポットを置き水辺景観を蘇らせることで、古くからの自然との共生と人のつながりの大切さを思い起こし、また、子どもたちに自然環境の大切さを認識できる機会を創っています。また、用水路の清掃等の維持管理は長寿会で行っていただいています。

現在、体長60cmを超える鯉が、小橋の下からその勇姿を現すなど、約50尾が元気いっぱい泳いでいます。

(4) その他

関連行事として、毎年2月中ごろの早夜、昔の田植えの様子を境内で再現し、農業文化を後世に伝承するため、馬の砂かけ行事を行っています。

これは、砂地を田に模し、数名の早乙女が昔ながらの姿で田植え作業を行うとともに、子供たちが”はりこ”の馬に雨を模した砂を掛け、五穀豊穡を願う伝統的な行事です。



活動紹介 【どんこネット川合】平成28年度の活動を報告します!! 亀山市

どんこネット川合では、平成28年度において、以下のような取り組みを行いました。

①農地維持活動

主な活動としては、農用地・水路・農道・ため池の草刈、水路の泥上げ、ポンプ施設の点検修理等を行い、施設の保全と延命化に努めています。

また、農業者の負担を軽減するため、業者委託による排水路の浚渫を行い、本活動が持続できるよう努めております。



(水路)



(ため池進入路)

水路の
泥上げ状況



(排水路：業者委託による作業)



菜の花畑



(用水路：農業者による作業)



彼岸花

③その他の活動

地元小学校との連携により、田植えや稲刈りなどの農業体験を通じて、農業・農村の受け持つ役割が、食料の供給だけにとどまらず、国土の保全、水源の涵養、良好な景観形成等、多面的機能を有しており、我々の生活にも密着した非常に大切なものであることを次世代を担う児童にPRしている。

ため池の
池干し



田植え状況



稲刈り状況



②資源向上活動(共同)

農地及び田園環境の保全を図ることを目的とし、地元自治会、老人クラブ、かんこ踊り保全会、子供会などで、美しい川合町の田園風景を後世に引き継ぐため、地域住民と共同で取り組んでいます。